

緊急空洞調査による道路下の空洞について（続報）

道路下の空洞調査の結果、空洞の可能性のある箇所が確認されたため、掘削により目視確認し、緊急の修繕を行います。

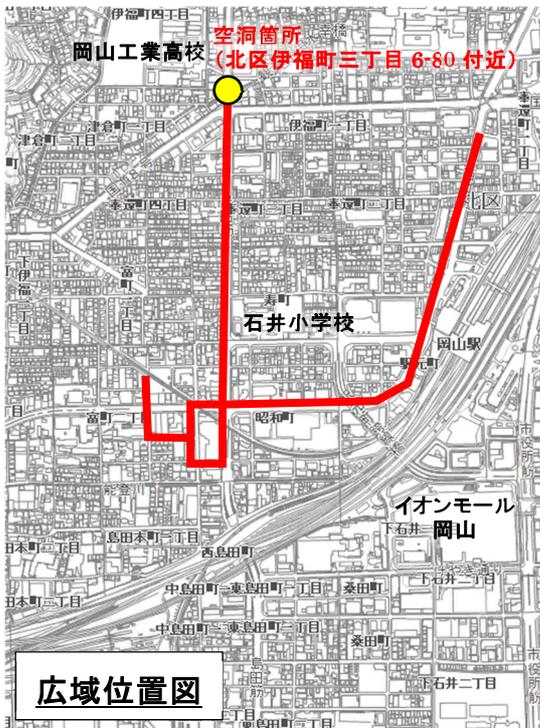
1 経緯

- 令和7年2月13日(木)に路面下空洞探査車により現地調査を行った箇所について、令和7年3月7日(金)にデータ解析の結果、異常波形を確認した。
- 解析結果は、深度0.11m、縦1.2m、横0.6mの小規模な空洞。
- 3月15日(土) 21時より掘削により目視確認を行う。

※天候により延期する場合があります。

2 場所

- 北区伊福町三丁目 6-80 付近(下図参照)。
- 道路下約2.3mの深さに内径2.3mの幹線管きょ(下水道管)が埋設されている路線。



3 原因と今後の対応

- 令和 2 年度に管内目視調査を実施している路線で、結果は比較的良好であった。
- 掘削に先行して管内調査を実施したが、下水道管には空洞発生の要因となる破損等は確認されなかった。
- 15 日の作業では、当該箇所を掘削し、空洞を目視で確認。埋め戻したのち舗装の復旧を行う予定。結果については原則、17日(月)以降にお知らせします。
- 駐車場確保等の都合上、取材を希望する社は14日(金)15時までに、以下の問い合わせ先までご連絡ください。

【問い合わせ先】

岡山市 下水道保全課 岡田・内田・齊藤 直通086-803-1490 内線4932・4933